



敷地南西から見る。8mの前面道路と仙石線が走る土手が見える。



東側道路に面したLDK。午前中の陽が柔らかく入り込む。奥は菜園に面した和室。



明るく快適な南東のキッチン。



2階通路。バルコニーから見える緑。



南側ファサード。1階は縁側・2階にバルコニー。菜園には大切にしている葡萄。



リビング・ダイニング。ツインカーポで区画された階段と玄関ホール建具。床はオーク無垢フローリング。

宮城県塩釜市、東北本線塩釜駅から800mほどの敷地に建つ住宅です。東側の前面道路は8.3mで交通量は多め、道路のさらに東側には仙石線が走ります。

敷地は34.5坪、道路からの最大の奥行は5.9m・最小の奥行は4.3m・長さ18.1mと、道路に沿って南北に細長い敷地でした。必然的に住宅の奥行は大きく取ることはできず、道路境界線ギリギリに配置することになりました。

クライアントは子育ての終わった夫婦で、たまに子供や親戚が訪れますが普段はお二人で暮らしています。住宅1階の南側には和室とキッチンを配し快適な日照を確保していますが、LDKへの主な採光は東前面道路側からとし、安定した日照を得ることが可能です。この住宅には吹抜けや中庭・デッキなどのビジュアルな仕掛けはありませんが、長年住み続けてきた土地で、ご夫婦がこれからも落ち着いて暮らすための住宅になったのではないかと思います。

お知らせ



□秋田市で住宅展に参加します
ASJ 秋田スタジオ
秋田市 エリアなかいち にぎわい交流館 AU
秋田県秋田市中通一丁目4番1号
6/27(土) 11:00~18:00 入場無料
6/28(日) 10:00~18:00 入場無料
詳しくはこちらをご覧ください。

いずれのイベントも開催地、およびその近郊の方、是非お出でいただき、お声を掛けてください。



ニュースレター
「建築家の日常・非日常」
発行責任者：加藤 一成

株式会社 加藤一成建築設計事務所
仙台オフィス
TEL: 022-739-8931 FAX: 022-739-8932
秋田オフィス
TEL: 018-831-4315 FAX: 018-831-4316
HP: <http://www.issei-design.com/>
Blog: <http://www.issei-design.com/blog/>
Mail: info@issei-design.com

■特集 "塩竈の住宅"

>> 私と猫と、時々キャベツ

皆様、こんにちは。小野です！夏本番までは、まだまだの暑さですが、段々と海が恋しくなってきました。7月からは夏祭りも増えてくるので、6月は梅雨を耐えしのぎ、我慢の季節です。さて、東北六魂祭で、5月末は秋田も賑わっていたみたいですね！小野はこの時、秋田に居なかったのですが…。悲

みんなブルーインパルスカッコいい！を連呼してましたが、私は「何それ？今流行ってるの？」と聞き返す始末でした(笑) ということで、六魂祭を楽しめなかった、小野のお決まりの猫ネタを紹介します。やはり猫って、なんでそこにいるの？という場所に隠れています。気付くとお気に入りの場所になっていて、いつもそこに居ます。行動が読めません。そして何故か目の前にキャベツ(笑) 何だかマッチしない光景に、見つけたとき思わず笑い癒やされた小野でした。



>> かたち

こんにちは。菅原です。日頃ものを見るにあたって、形のデザインは非常に重要なことだなと感じます。丸、三角、四角。選んだ形をコンセプトの中心とし、視覚的效果・印象を与える重要な役割です。左の写真は先日飛行したブルーインパルスです。曇り空でしたが初めて直接目に見ることができて、感動しました。演技の写真ですが、三角ですね。キレイに表現するからこそ、人々に感動を与えるのでしょうか。右の写真は昨年行った木造建築展で貼られていたポスターを撮影したものです。建築で余った角材に、オブジェとしての役割を与えました。実物もありました。新しいゆるキャラかと思うくらいなんともいえない表情です。形は奥が深いです。



>> 編集後記

みなさん、こんにちは。5月以降、真夏のような暑い日もありましたが、このところやや気温の低い日や雨の日もあり、東北地方も梅雨入りまで秒読みという状況かと思えます。さて、相変わらず事件や事故、自然災害の報道で連日のように驚愕せずにはいられない日々です。そんな中、「新国立競技場」についても大変関心を持って推移に注目しているところですが、国際コンペで勝利したザハ・ハテド。勝利の喜びから一転、デザインや予算について悪者扱いに。コンペ審査委員長の格闘家的建築家VSそれに異を唱えるエリート建築家一派。文部科学省とJOCと東京都。もうグチャグチャな様相を呈しています。あえて個人的な見解を言うならば…ザハ・ハテドは何だかんだ言っても世界最高レベルの建築家の1人ですのもう原案通りやればいけないじゃないですか、何千億かかるうと。こじんまりした変更案ではなく、コンペ案通りに戻して。ザハの最高傑作は日本の新国立競技場！みたいな。きっと世界中から建築を見に来る人が訪れ、その経済効果で超過分の予算などすぐに回収できますよ、ビルバオ・グッゲンハイムのように。などと無責任に妄想している日々です。最後までお読みいただきましてありがとうございました。それでは次回もどうぞお楽しみに。



東北六魂祭に登場した青森のねぶた。お隣の県ですが初めて見ました。ねぶたの迫力もさることながら、私は眺人の衣装や装飾の色鮮やかさに目を奪われてしまいました。あの冬の厳しさや極彩色と。